



神奈川県立川崎図書館 が所蔵する
 全国有数の〈社史コレクション〉を
 さらに活用していただくため、
 社史の使い方や、社史の楽しさ、
 社史情報などをお届けしていきます。

「毎年刊行される社史はだいたい何冊くらいですか」とよく聞かれますが、明確には答えられませんでした。そこで今回は、年ごとの社史の冊数を取り上げてみることにします。

ただし、刊行された社史の統計は存在しないと思うので、あくまで県立川崎図書館で所蔵している社史(団体史・労働組合史等を含む)での調査です。

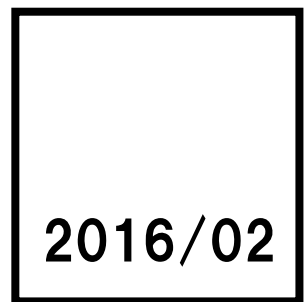
毎年の冊数は当館のOPAC(蔵書検索)の詳細検索で「資料区分」の項目に「社史」と入力し、出版年を指定していけば、確認することができます(「社楽」21号参照)。下の表にまとめてみました。

年ごとの社史の冊数は。

おおまかに1960年代は100冊台、1970年代中頃までは200冊台の所蔵で推移しています。まだ、社史を作成する会社が少なかったのかな：と、なんとなく推測できます。1976年から300冊を超える年が出てきます。1980年代になると400冊を超える年が多くなります。戦後に創業して、30周年を迎える会社が増えたのかもしれない。

1990年代に入っても400冊台が続きますが、1990年代中頃に落ち込んでいます。

(裏面につづく)



刊行年	冊数	刊行年	冊数	刊行年	冊数	刊行年	冊数
1961	127	1971	204	1981	443	1991	413
1962	110	1972	201	1982	412	1992	426
1963	113	1973	251	1983	399	1993	339
1964	120	1974	246	1984	381	1994	318
1965	112	1975	215	1985	362	1995	321
1966	148	1976	337	1986	425	1996	341
1967	193	1977	290	1987	442	1997	425
1968	234	1978	317	1988	464	1998	442
1969	190	1979	314	1989	431	1999	420
1970	207	1980	410	1990	426	2000	433

▲当館所蔵の社史冊数 (OPACにて2016年1月15日に検索) 裏面につづく。

(表面から続く)

よく「景気が悪くなると、社史の刊行が減るのでは」と耳にするので、バブル経済崩壊(1991年)の影響かもしれません。私に断定はできません。

1990年代後半は、ふたたび400冊台を超える年が続いています。これは1998年、当館に社史室が開室したことも関係していると思われます。「所蔵1万冊」を目指したこともあり、どこまで社史にするかの判断が、ややゆるかったようです。その後、書架の狭隘化などの要因で、積極的に収集していく団体史の対象が少し変わったもの(農協や商工会議所の年史など)もありました。この数値で分析するのであれば、当館の事情による変動も考慮しなければなりません。

ミレニアムの前後は「世紀」をタイトルにした社史の刊行が目につきました。冊数も増えているとは予測しましたが、顕著な増加というほどではないようです。

2000年まで400冊を超えていて、その後は左の表のようにゆるやかに減っていますが、寄贈や刊行が減ったというより、当館がまだ入手しきれないと考えられます。

刊行年	冊数
2001	372
2002	365
2003	351
2004	292
2005	280
2006	290
2007	340
2008	355
2009	353
2010	296
2011	255
2012	260
2013	268
2014	223

▲表面のつづき

社史の場合、刊行してすぐ寄贈していただけることもあります。十年くらいたってから寄贈していただくことも多く、2000年代の社史は(それ以前も、ですが)現在も着実に増えています。ここ数年は、新旧あわせて年間400冊くらいの社史を受け入れています。

景気の変動や、企業の創業年などと、社史刊行との関連を調べるには、数値だけでなく、検索結果の内訳の確認や、社史の「あとがき」に目を通すことも必要になるでしょう。たとえば「50周年事業として編纂していたが、事情により52年目の刊行となった」といった文言は、時折、目にします。社史編纂が数年がかりの作業であることも、景気などとの直接の関係をわかりにくくしているように思えます。

社史担当者としての感覚ですが、当館で所蔵している社史は、日本で刊行されている社史の半分も収集しきれない気がします。たとえば、地方の小規模な会社が社史を刊行しても、社史を集めている神奈川県図書館に寄贈しようとは、なかなか思いつかないかもしれません。また、社史刊行の情報を得て寄贈依頼しても、入手に至らないことは、しばしばあります。

コレクションを充実させるためにも、当館の意義や認知度を、さらに高めていきたいと思っています。

(科学情報課 高田)

●お問い合わせ先 神奈川県立川崎図書館 科学情報課

210-0011 川崎市川崎区富士見2-1-4

電話：044-233-4537 FAX：044-210-1146

<http://www.klnet.pref.kanagawa.jp/kawasaki/index.html>